

市長コラム 市政言

東日本大震災から11年が経過した3月16日に、福島県沖を中心にした最大震度6強の地震が発生しました。これを受け、市では、災害時の相互応援協定を締結している福島県相馬市に対し、給水車1台と職員4名を派遣いたしました。

また一方で、ロシア軍によるウクライナ侵攻により国際情勢が緊迫化しており、世界平和に大きな影を落としています。ガソリンや水産物の値上げなど、私たちの日常にも影響が出ており、市議会においては、非難決議が全会一致で可決されました。市としましても、現在、ウクライナおよび周辺諸国を支援する募金活動を展開しているところです。

非核平和都市宣言を行っている米原市としては、ロシア軍による一連の行為を到底容認することはできません。一刻も早く世界に平和な日常が戻ることを願うとともに、万が一の有事に備え、引き続き、市民の皆様の安心・安全を守るための取組に万全を期してまいります。

米原市長 平尾 道雄



福島県相馬市での給水活動の様子(①)。本庁舎に設置しているウクライナ人道支援募金箱(②)。

3月24日

(株)ダイナムと災害連携協定を締結

市は、(株)ダイナムと災害時の施設利用の協力に関する協定を締結しました。災害発生時には、およそ500台の駐車可能なスペースが、一時的な避難場所や、災害応援車両等の駐車場として提供されます。



3月24日

米原市スポーツ顕彰表彰式

米原市においてスポーツで優秀な成績を収めた人やスポーツ推進に功績のあった人を称えるスポーツ顕彰表彰式が行われ、今年度は功労賞1人、特別表彰7人、優秀選手賞48人と、5つの団体が優秀団体賞を受賞されました。



3月27日

幼老複合施設 燦さん内覧会(きらめきデイサービスセンター)

米原学区の待機児童解消のため、新たに米原保育園分園「きらめき園」が完成し、内覧会が行われました。園はきらめきデイサービスセンターの一部を改修して創設され、施設は新たに子どもと高齢者がふれあえる幼老複合施設「燦さん」として生まれ変わりました。



3月27日

ツリーハウス完成(伊吹薬草の里文化センター)

ツリーハウス建築を通じて地域活性化を目指す立命館大学の学生団体クラウンが伊吹薬草の里文化センターの芝生広場にツリーハウスを建築しました。設計デザインのコンセプトは「春疾風」。子どもも大人もわくわくする秘密基地のような空間が演出されています。



4月1日

消防団任命式

今年度新任幹部となった25人へ戸田互団長から辞令交付が行われました。市消防団には現在767人の団員が所属しており、新体制で、地域の安全・安心を守っていきます。



4月8日

大橋大翔選手選抜高等学校野球大会準優勝報告

近江高校野球部の正捕手として出場し、準決勝戦ではサヨナラスリーランホームランを打った大橋選手が市長に大会結果を報告しました。大橋選手は、今大会での反省を踏まえて、夏の大会では優勝目指して日々努力を重ねたいと意気込みを述べました。

